

平成30年度 第1回
奈良県公共事業評価監視委員会
[資料4]

社会资本整備総合交付金事業
(都) 西九条佐保線
((都) 大森高畠線～大宮通り
奈良県(地域デザイン推進課)

1. 再評価対象事業一覧表

2. 事業評価項目一覧表

3. 説明資料

平成30年度 再評価対象事業一覧表（第1回委員会）

事業評価項目一覧表

事業名	社会资本整備総合交付金事業	事業主体	奈良県
河川・道路名等	(都) 西九条佐保線	事業箇所	(都) 大森高畠線 ～大宮通り
評価項目及び評価内容			
事業の目的及び必要性			
<p><input type="checkbox"/>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 周辺観光資源及び奈良市中心市街地へのアクセス性向上、地域内の交通円滑化、歩行者、自転車の安全性向上、都市防災機能の向上、地域活性化を図る。 <p><input type="checkbox"/>必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> 京奈和自動車道大和北道路（仮称）奈良 IC から奈良中心市街地へのアクセスするネットワーク道路の整備が必要 			
<p>(資料 p. 6～12)</p>			
事業策定の経緯			
<p><input type="checkbox"/>当時の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 周辺幹線道路の渋滞や通過交通の流入、幅員狭小などにより、安全な通行が確保出来ていない状況。 <p><input type="checkbox"/>着手までの経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> H 20 年 3 月 都市計画決定 H 25 年 10 月 事業認可取得 			
<p>(資料 p. 6)</p>			
事業の効果(費用対効果や施策的な効果など)			
<p><input type="checkbox"/>計画時の効果 $B/C = 3.9$</p> <p><input type="checkbox"/>現時点の効果 $B/C = 3.2$</p>			
<p>(資料 p. 13)</p>			
事業の進捗状況(着手時からの社会経済情勢の変化、事業の問題点、克服度など)			
<p><input type="checkbox"/>進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業進捗率（事業費ベース）：約 10 % <p><input type="checkbox"/>執行の遅延及び原因</p> <ul style="list-style-type: none"> 執行の遅延は生じていない。 			
<p>(資料 p. 14)</p>			
事業進捗の見込み			
<p><input type="checkbox"/>進捗の対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 用地買収率：約 15 % (平成 30 年 10 月末時点) <p><input type="checkbox"/>進捗の見込み</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、残用地の買収を重点的に進めるなど事業進捗を図り、早期の供用を目指す。 			
<p>(資料 p. 14)</p>			
事業の対策			
<ul style="list-style-type: none"> 平成 34 年度の事業完了を目指し事業推進に努める。 			
<p>(資料 p. 17)</p>			
その他			
<p><input type="checkbox"/>関係機関等の意向</p> <ul style="list-style-type: none"> 奈良市改訂都市計画マスタープランにおいて、中心市街の通過交通軽減や周辺の交通円滑化や、JR 奈良駅周辺の交通円滑化を図る道路として位置付け。 <p><input type="checkbox"/>関連事業の有無</p> <ul style="list-style-type: none"> 京奈和自動車道大和北道路（事業主体：国土交通省） 			
<p>(資料 p. 4・7)</p>			

(都)西九条佐保線
((都)大森高畠線～大宮通り)

平成30年11月
奈良県 県土マネジメント部
まちづくり推進局 地域デザイン推進課

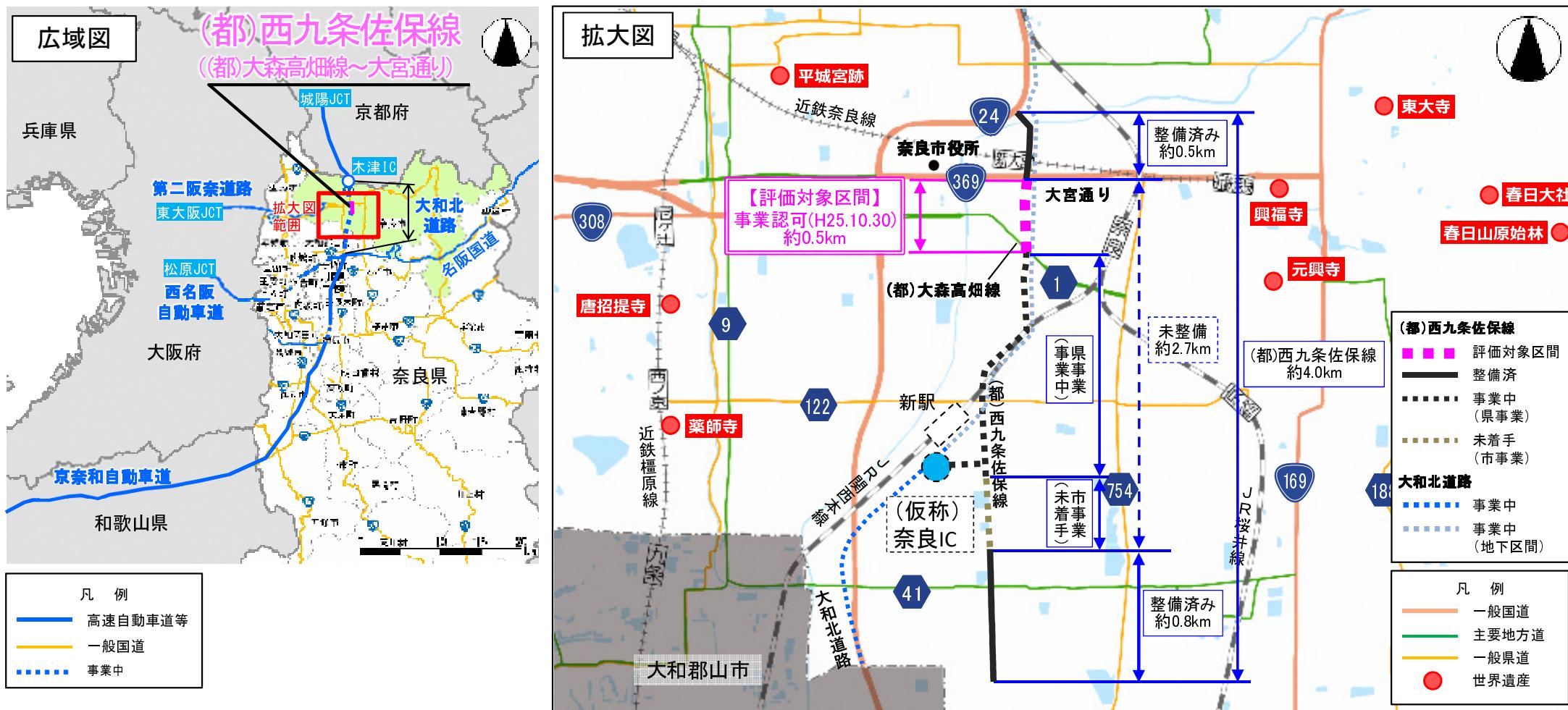
目 次

1. 路線の状況(位置、上位関連計画への位置付け).....	P. 2
2. 事業の概要.....	P. 6
3. 事業の必要性等に関する視点.....	P. 7
1)事業を巡る社会情勢等の変化.....	P. 7
2)事業の整備効果【周辺観光資源へのアクセス性の向上】.....	P. 8
3)事業の整備効果【奈良市中心市街地へのアクセス性の向上・地域内の交通円滑化】.....	P. 9
4)事業の整備効果【生活道路の安全性向上】.....	P. 10
5)事業の整備効果【都市防災機能の向上】.....	P. 11
6)事業の整備効果【商業施設の進出による地域活性化】.....	P. 12
7)事業の投資効果.....	P. 13
8)要望経緯.....	P. 13
4. 事業の進捗の見込みの視点.....	P. 14
5. 新規採択時との比較.....	P. 15
6. コスト縮減や代替案立案等の可能性及び 事業完了後の良好な公共サービス提供の視点.....	P. 16
7. 対応方針(案).....	P. 17

1. 路線の状況(位置)

- (都)西九条佐保線は、現在整備が進められている大和北道路※の(仮称)奈良ICから奈良市中心市街地を結ぶ1次アクセス道路
 - また、周辺には、西に第二阪奈道路や西名阪自動車道、東には名阪国道といった広域を担う幹線道路が整備されており、また、数多くの世界遺産が分布

(※大和北道路は京奈和自動車道の一部で木津ICから西名阪自動車道までの区間の名称)

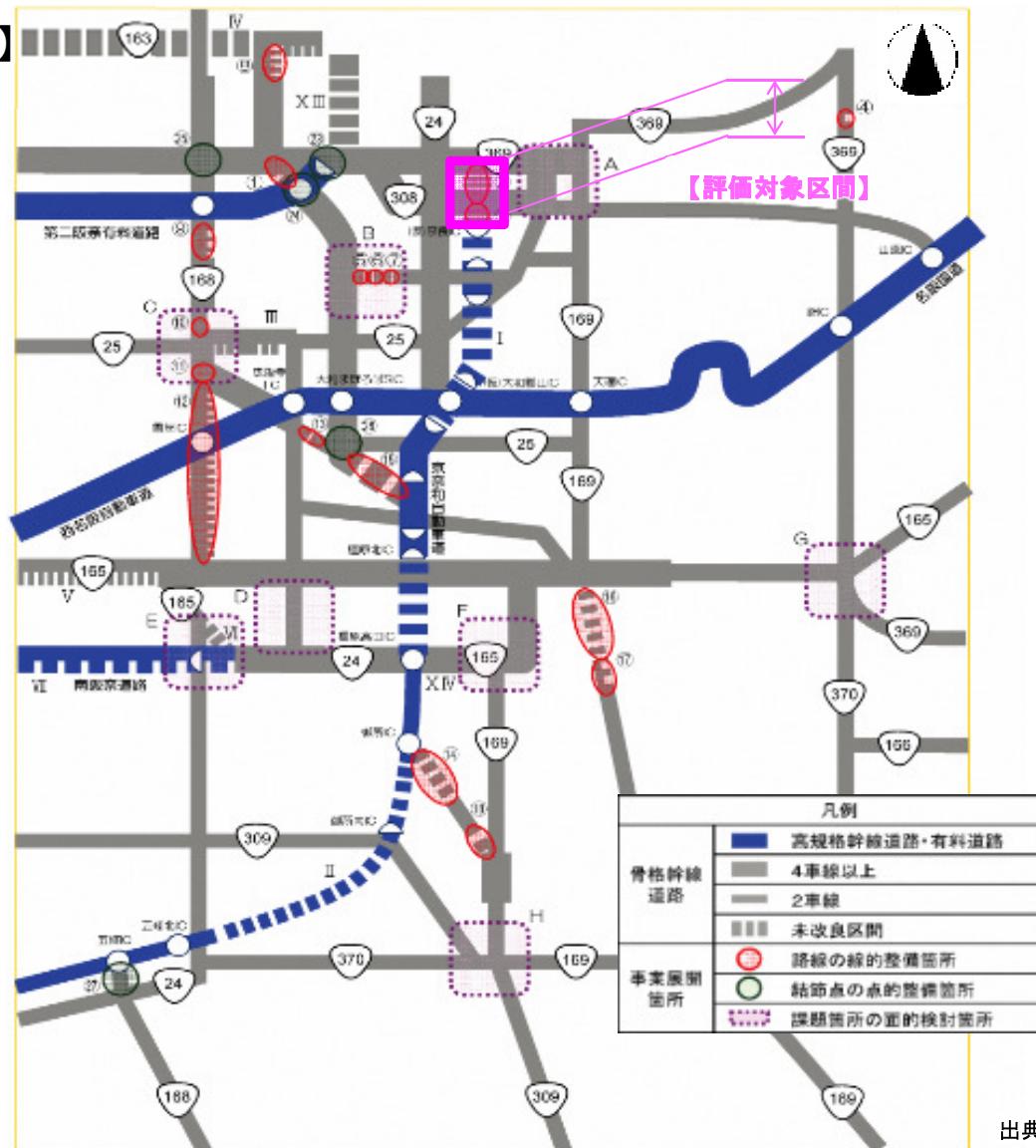


1. 路線の状況(上位関連計画への位置付け)

1) 奈良県道路整備基本計画

- 奈良県では道路整備を総合的かつ計画的に進めるため、平成26年7月に「奈良県道路整備基本計画」を策定
- (都)西九条佐保線は、**骨格幹線道路ネットワークにおける路線の線的整備箇所として位置付け**

【骨格幹線道路ネットワーク】

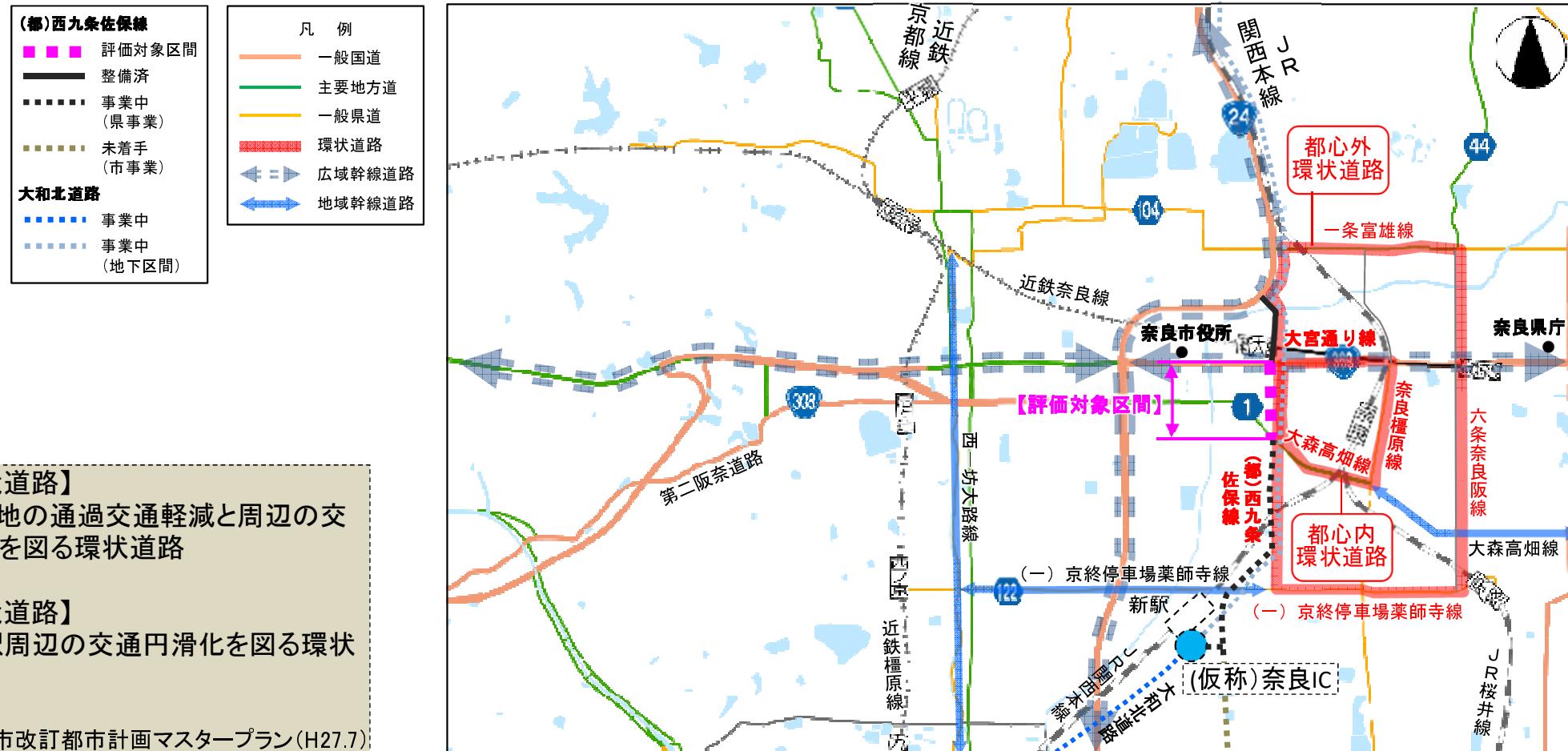


1. 路線の状況(上位関連計画への位置付け)

2) 奈良市改訂都市計画マスタープラン

- 奈良市では平成27年7月に観光都市における暮らしや交流に配慮した「奈良市改訂都市計画マスタープラン」を策定
- (都)西九条佐保線は、**中心市街地の通過交通軽減と周辺の交通円滑化や、JR奈良駅周辺の交通円滑化を図るための「都心外環状道路」「都心内環状道路」の一部として位置づけ**

【道路・交通体系の方針図】



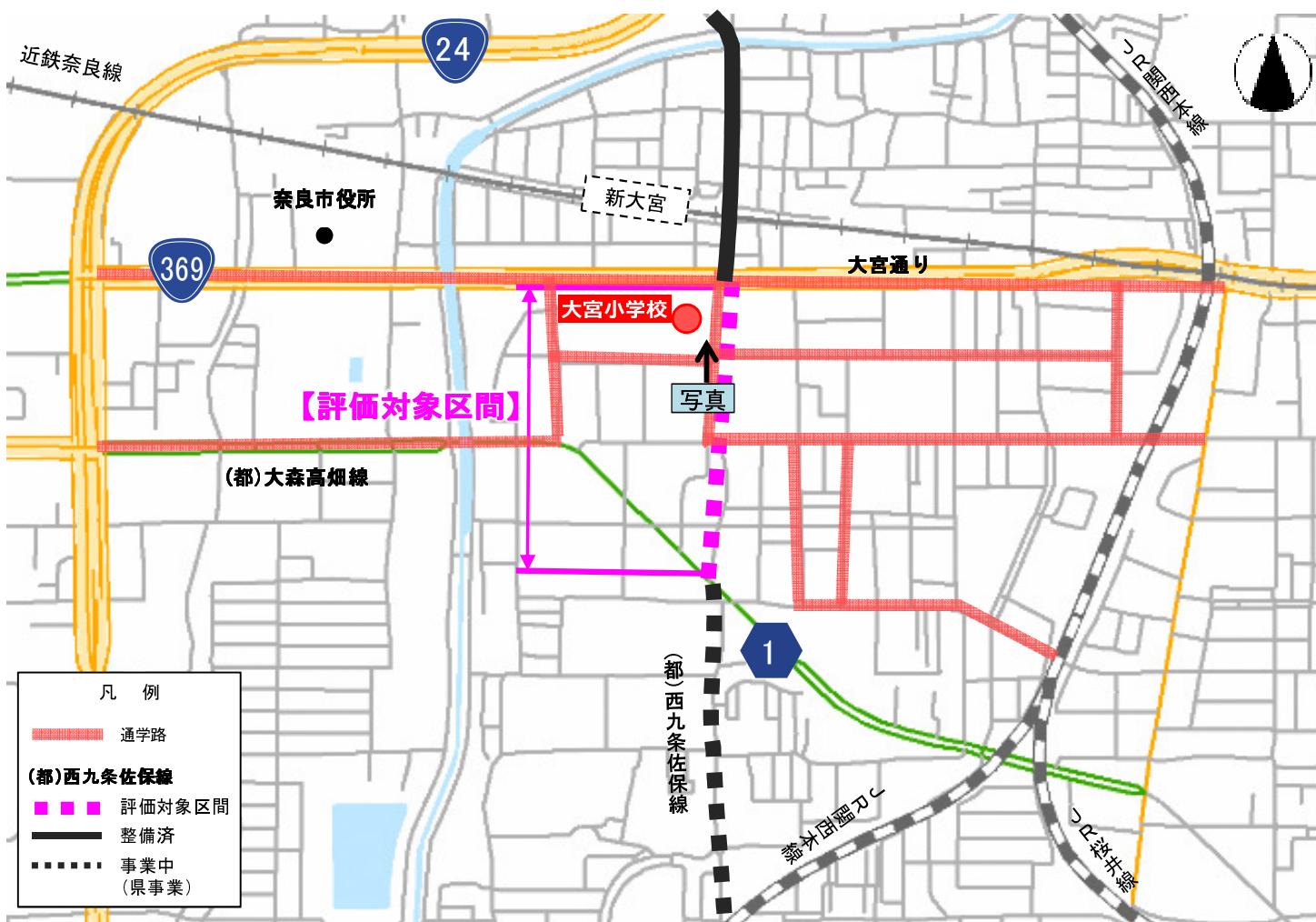
出典) 奈良市改訂都市計画マスタープラン(H27.7)を基に作成

1. 路線の状況(上位関連計画への位置付け)その他

3) 奈良市通学路交通安全プログラム

- 平成24年7月に実施した県による通学路の緊急合同点検を受けて、奈良市では**通学路の交通安全の確保**に向けた着実かつ効果的な取組の推進にむけて平成26年11月に「奈良市通学路交通安全プログラム」を策定
 - (都)西九条佐保線((都)大森高畠線～大宮通り)は、**大宮小学校の通学路に指定**されており、**対策が必要な箇所にも選定**

【大宮小学校通学路】



出典)奈良県資料を基に作成

【西九条佐保線の状況】

- ### ・交差点のカラー舗装の色落ち

【必要な対策の内容】

- カラー舗装の補修
(その他、「横断歩道の増設」や「スクールゾーンの取り締まり」についても対策が必要として要望を提出)

出典)奈良県HP



写真・カラー一舗装の状況

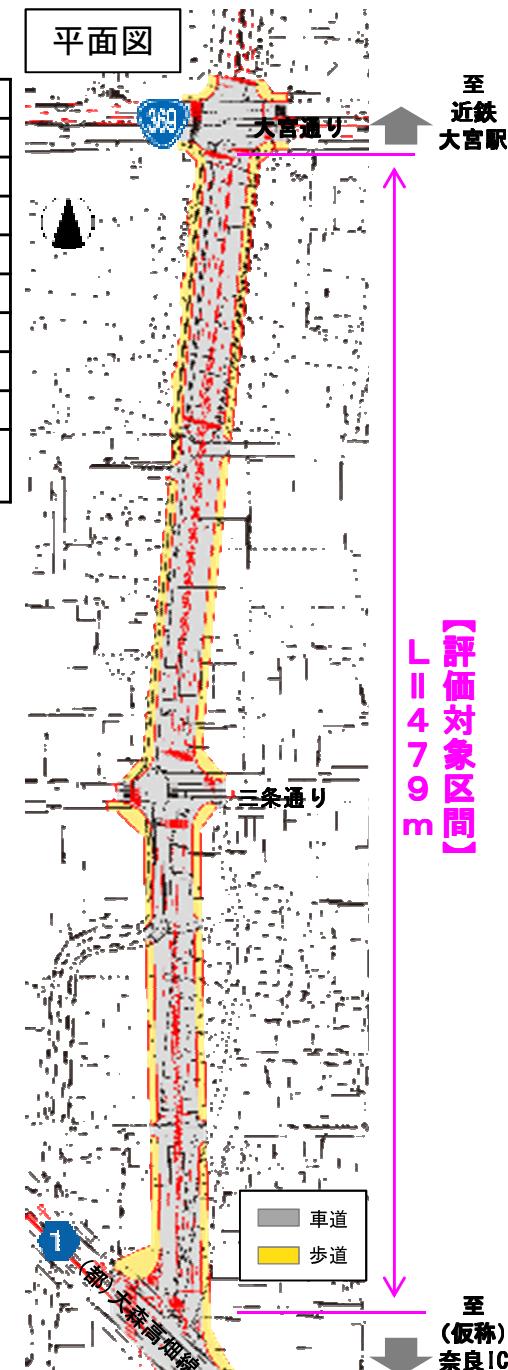
2. 事業の概要

◆事業の目的

- ・周辺観光資源及び奈良市中心市街地へのアクセス性の向上
- ・地域内の交通円滑化
- ・歩行者、自転車の安全性の向上
- ・都市防災機能の向上
- ・地域活性化

◆事業概要

路線名	都市計画道路西九条佐保線
事業区間	(都) 大森高畠線～大宮通り
事業延長	479m
構造規格	第4種第1級
設計速度	40km/h
計画交通量	18,300台/日
車線数	4車線(片側2車線)
道路幅員	23m
事業費	全体事業費 50億円
主な事業の 経緯	H20.3 都市計画決定 H25.10 事業認可



◆事業区間の道路構造

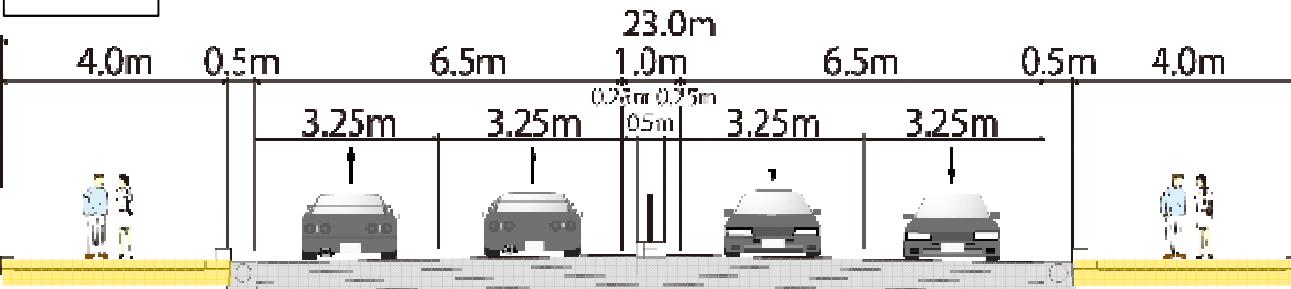


写真1: 整備済区間



写真2: 整備済区間

横断図



L=479m

6